

文書表記等について

本会研究大会「開催要綱」「研究紀要」等の文書表記について、ある程度の基準が必要であると
考え、次のように提示しますので参考として御活用ください。

なお、今後も改訂を重ねながら精査していく必要があり、全日中の基準に合わせ最小限の内容とし
ました。次年度以降も、改訂を重ねていきます。

1 文書表記について

(1) 下記の全日中の基準をもとにする。

【全日中編集部で気を付けている表記（全日中編集部）より抜粋・編集】

<p>○平成二十九年十月二十二日（年度、年月日の表記には十を入れる） ○週二九コマ、第五九回（右記以外「十」は入れない） ○四、五三六人（「千」「百」「十」は入れない） ○七八億一、二〇〇万（七八二〇〇〇〇〇〇〇〇では読みにくいので、「億」「万」を入れて読みやすく表記） ○五〇分授業（「十」ではなく、「〇」と表記） ○人数には「人」を用いる（二〇人 一三五人） ○十数人・数十人（読みやすく表記） ○三〇〇人を超える（「三百」とはしない） ○一八学級（「十」ではなく「二」と表記） ○もつ……物を「持つ」こと以外はひらがな表記 ○二つ目、二つ目……は差別用語となるので他の言葉に替える ○障害のある・障がいのある……都道府県によって表記が異なるので、執筆者が作成したとおりで修正しない。 《※注》道中学校長会会員は「障がい」とする。ただし、来賓等会員外の方が作成した文書を掲載する場合は、執筆者作成のとおりとする。 ○単位は記号を用いる……キロメートル↓km トン↓t ヘクタール↓ha ○小数点は真ん中に……七三・八% 一二・三kg ○学校名の記載は、県庁所在地と政令指定都市は都道府県名を省く 郡名は除く ○全日中教育ビジョン提言 1: 提言の数字は、縦書きでも算用数字で表記 ○難解文字の読みは、（ ）内にひらがなで表記せず、ルビをいれる 徳川家康 ×徳川家康（とくがわいえやす）</p>	<p>○平成二十九年十月二十二日（年度、年月日の表記には十を入れる） ○週二九コマ、第五九回（右記以外「十」は入れない） ○四、五三六人（「千」「百」「十」は入れない） ○七八億一、二〇〇万（七八二〇〇〇〇〇〇〇〇では読みにくいので、「億」「万」を入れて読みやすく表記） ○五〇分授業（「十」ではなく、「〇」と表記） ○人数には「人」を用いる（二〇人 一三五人） ○十数人・数十人（読みやすく表記） ○三〇〇人を超える（「三百」とはしない） ○一八学級（「十」ではなく「二」と表記） ○もつ……物を「持つ」こと以外はひらがな表記 ○二つ目、二つ目……は差別用語となるので他の言葉に替える ○障害のある・障がいのある……都道府県によって表記が異なるので、執筆者が作成したとおりで修正しない。 《※注》道中学校長会会員は「障がい」とする。ただし、来賓等会員外の方が作成した文書を掲載する場合は、執筆者作成のとおりとする。 ○単位は記号を用いる……キロメートル↓km トン↓t ヘクタール↓ha ○小数点は真ん中に……七三・八% 一二・三kg ○学校名の記載は、県庁所在地と政令指定都市は都道府県名を省く 郡名は除く ○全日中教育ビジョン提言 1: 提言の数字は、縦書きでも算用数字で表記 ○難解文字の読みは、（ ）内にひらがなで表記せず、ルビをいれる 徳川家康 ×徳川家康（とくがわいえやす）</p>
--	--

	○表 記	備考 (用例、×表記 他)		○表 記	備考 (用例、×表記 他)
あ	挨拶 アイデア 挙げ句 あげる△ 挙げる あたり 当たり前 あふれる 味わう 味わわせる 併せて あわせて 合わせる いかんともし難い 致し方ない いたします△	(漢字表記) ×アイデア ～した挙げ句 成果をあげる (ひらがな表記、道小: 上げる、揚げる) 例を挙げる (漢字表記) 開会にあたり ～するにあたり (ひらがな表記) ×溢れる ×味合う ×味合わせる (副詞) 併せてお願いする (接続詞) 問い合わせる (道小) ×如何ともし難い (漢字表記) ×致します (道小: 致す)		～していただく いろいろ 今更 うれしい おかげ 収める か 抱える 係る 関わる 掛け替え 且つ△ 車いす 研さん 御理解・御支援 等 ～すること 子供たち△ この度	(補助動詞、ひらがな表記) ×色々 ×嬉しい ×お陰 成果を収める (漢字表記) ×かかわる、係わる (漢字表記、道小: かつ) ×車椅子 ×研鑽 (御は漢字表記) ×～する事 (「こと」はひらがな表記) (漢字表記、たちはひらがな表記) (道小: 子ども、子どもたち) ×このたび

	○表 記	備考 (用例、×表記 他)		○表 記	備考 (用例、×表記 他)
さ	先ほど 様々 更に、更なる さらに、 仕組み 十分 優れた 素晴らしい 全て スマートフォン セキュリティ	(先は漢字表記) (漢字表記) (副詞、漢字表記) (接続詞、ひらがな表記) ×充分 (漢字表記) ×スマートフォン ×セキュリティー		根ざす	×根差す
た	たくさん たくましい ちょうど つづる つなぐ、つながる 常に つらい 提示 出来上がる できる 手だて ～のとおり ～を通して とき ～とともに とどまる・とどめる 捉える△ とりこ 取組 取り組む	(ひらがな表記) ×逞しい ×丁度 ×綴る (ひらがな表記) ×辛い ×呈示 ×出来る ×手立て (とおりはひらがな表記) (通しては漢字表記) そのとき、 ～したとき ×時 (ひらがな表記) ×止まる・留める ×とらえる (道小:とらえる) ×虜 (名詞、漢字表記) (動詞、送り仮名を入れる)	は	働き掛け 話し相手、話し合う 話し方、話し手 話し合い△、話好き 一人一人 ～してほしい 褒める	(道小:話し合い&話し合い) ×一人ひとり ×欲しい ×ほめる
な	ねらい のつとる	×狙い ×則る→(換)基づく、 従う、よる、即する	ま	誠に まね 見いだす 見付ける 皆さん 申し訳なく 持ち出し、持ち込む もつ	×真似 ×見出す ×みつける・見つける (皆は漢字表記) ×申し訳けなく (物を持つとき) (物を持つこと以外はひらがな表記)
			や	優しい 善い行い より良い よりどころ	×やさしい (良いは漢字表記) ×拠り所
			ら		
			わ	分かる 枠組み 私ども	×わかる ×私共
				Chromebook GIGA スクール LINE VUCA Society5.0 Well-being Zoom	(Cのみ大文字で半角) (大文字で半角+全角カタカナ) (大文字で半角) (大文字) (Sのみ大文字で半角) (Wのみ大文字で半角) オンライン会議と表記

注) 上記表中の△印の部分は、道小発行の用字用語例と異なる部分です。

(2) 文科省発行文書の表記をもとにする。

○表 記	備考 (用例、×表記 他)
アクティブ・ラーニング カリキュラム・マネジメント コミュニティ・スクール 特別の教科 道徳 道徳、道徳教育、道徳科 総合的な学習の時間	「・」を入れる 「・」を入れる 「・」を入れる ×コミュニティー・スクール ×特別な教科 道徳 ×総合の時間

2 項目番号について (■…スペース、■…半角スペース)

※縦書きの場合、原則、5文字までは全角、6文字以上は半角で表記する。

I II III ... ■ 1 2 3 ... ■ (1) (2) (3) ... ■ ① ② ③ ... ■ ア イ ウ ... ■ ■ ■ ■ ■
[関連して] ・算用数字を横書きする際は、一桁の場合は全角で表記。 二桁以上は半角で、三桁ごとに「, (カマ)」を入れる。 (例: 1、9、10、999、1,000、1,234,567,890)

P W S P G C D i D T I O C i G A G V A F s A S I i ス D ク 1 ール 9 構 想

LINE (全角横書き) Society5.0 Chromebook Classroom
